

柳澤清次



災害用伝言ダイヤルの普及を

議員 去る3月11日の東日本大震災では災害用伝言ダイヤル「171番」が

家族などの安否確認に非常に役立つと報じられていました。地震発生後10日間録音と再生の累計が30

がでしょうか。

町長 NTTコミュニケーションズが情報提供し、NTTが運営しているサービスであり、局番なし「171」をダイヤルし、ガイダンス(案内)に従って利用するものです。

「町民カレンダー」、防災パンフレット等を利用し、災害用伝言ダイヤルの利用をお知らせしていきます。

をお伺いしたい。



佐俣勝彦

人口問題について

議員 町の人口は年々減少し、結果税収が落ち込み活力も低下の方向に行くと思われる。減少を少しでも抑える為に「少子化」「流入流出」「企業誘致」等の問題に積極的に取り組む必要がある。誕生祝い、保育園、補助制度等企業誘致の施策

幼稚園の待機児童なしは、町の誇れる優遇制度である。土地開発公社による住宅団地の造成や企業誘致等により流入人口を増やし、税収と雇用の確保が重要性を増している。受け入れ体制、補助制度等企業誘致の施策

町長 甘楽郡土地開発公社甘楽町支所はこれまでに240区画の宅地造成をしました。民間事業者の皆さんには、甘楽町土地開発指導要綱に基づき自然と住環境が調和したまちづくりの推進をお願いしています。企業誘致は町独自の優遇措置として企業誘致促進条例の制定、農村地域工業導入地区等をPRし今後も引き続き推進していきます。

耕作放棄地に太陽光発電の設置を

柳澤清次

議員 電力不足で、再び脚光を浴びている太陽光発電。夏場の需用期に向け、設備の検討をする家庭が増えそうです。県では、夏場の電力不足に備え、太陽光発電の設備への補助を今年度

4、000件分から1万件分に拡大し当初予算に盛り込みました。原発事故と電力不足を契機に再生可能エネルギーの促進に向けた動きは加速しそうです。当町でも日当たりの良い

耕作放棄地を利用して太陽光発電の設置をしたらどうでしょうか。

町長 自然エネルギーへの関心が高まっておりますが町の施策として、耕作放棄地に太陽光発電を設置することは、事業主体、立地条件、採算性、手続き等、慎重かつ十分な研究を重ねる必要があります。現状では課題が多いと考えます。

江原榮和



金井北部(遠出居地区)の開発及び道路整備計画について

議員 金井遠出居地区は、平坦で町有地も有り、今後の町としての開発には欠かさない優良地区ですが、大

半は畑地で耕作放棄地も点在し、放置すると乱開発が予想されます。今後の町の発展には、社会増による人

町長 金井北部地域の開発計画は第5次総合計画に盛り込み推進していきます。土地利用では大変有望な地域であり、地権者をはじめ、地域の皆さんのご協力を得、地域整備計画に基づいた幹線道路の整備もしていきます。